

問題・解答 用紙番号	41
---------------	----

の解答用紙に解答しなさい。

日 本 史

〈受験学部・学科〉

3科目型 受験者

法学部, 国際学部, 経済学部, 経営学部, 現代社会学部,
農学部(食農ビジネス学科【文系科目型】)

問題は100点満点で作成しています。

I 次の年表を読んで、空欄 ～ に適当な語句を漢字で入れ、下の問いに答えよ。(25点)

年	事 項
57	<u>倭の奴国王が光武帝から印綬を授けられた</u>
239	① 卑弥呼が魏に使者を遣わし、 <input type="text" value="A"/> の称号を与えられた
527	筑紫国造が <input type="text" value="ア"/> と結び反乱を起こした
592	<u>推古天皇が即位した</u>
607	② <u>小野妹子を隋に派遣した</u>
630	③ <input type="text" value="イ"/> らを使者として遣唐使の派遣が開始された
663	白村江で唐・ <input type="text" value="ア"/> 連合軍に敗れた
753	鑑真が来日し、戒律を伝えた
894	④ 遣唐大使に任命された参議 <input type="text" value="B"/> の建議により遣唐使が廃止された
1019	刀伊の船が壱岐島・筑前・肥前に襲来し、大宰権帥 <input type="text" value="ウ"/> らが撃退した
1094	遼との私貿易で藤原伊房が処罰された
1170	大輪田泊に宋船が到来し、 <input type="text" value="エ"/> が宋使を引見した
1216	<u>源実朝が陳和卿を引見し、造船を命じた</u>
1253	⑤ <input type="text" value="C"/> が創建され、渡来僧蘭溪道隆が開山を務めた
1268	高麗の使者が大蒙古国の国書を大宰府に持参した
1281	二度目の元軍の襲来を阻止した
1325	幕府が <input type="text" value="C"/> 造営料船を元に派遣した

問1 空欄 ア ～ エ に入るもっとも適切な語句を、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- ア (a) 高句麗 (b) 百済 (c) 新羅 (d) 加耶 (伽耶)
イ (a) 南淵請安 (b) 阿倍比羅夫 (c) 犬上御田歙 (d) 坂上田村麻呂
ウ (a) 藤原冬嗣 (b) 藤原隆家 (c) 藤原伊周 (d) 藤原広嗣
エ (a) 白河上皇 (b) 後白河上皇 (c) 鳥羽上皇 (d) 後鳥羽上皇

問2 下線部①の記録が載る書物はどれか。もっとも適切なものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 『後漢書』東夷伝 (b) 『隋書』倭国伝
(c) 『宋書』倭国伝 (d) 『漢書』地理志

問3 下線部②と③の間に起きた出来事として、もっとも適切なものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 五経博士が百済から渡来し、儒教を伝えた。
(b) 百済僧観勒が曆本・天文地理書を伝えた。
(c) 曇徴が高句麗より渡来し、紙・墨・彩色の技法を伝えた。
(d) 百済の聖明王から仏像・経典が贈られた。

問4 下線部④「鑑真」が深く関わる寺院はどれか。もっとも適切なものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 西大寺 (b) 薬師寺 (c) 唐招提寺 (d) 興福寺

問5 下線部⑤「源実朝」が将軍在任中の出来事として、もっとも適切なものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 御成敗式目を定めた。
(b) 侍所所司の梶原景時を追放した。
(c) 新補地頭の得度を定めた。
(d) 侍所別当の和田義盛が挙兵した。

Ⅱ 次の文章を読んで、空欄 A ～ C に適当な語句を漢字で入れ、下の問いに答えよ。(25点)

(1) 8代将軍徳川吉宗は享保の改革と言われる諸施策に取り組んだ。吉宗は政策を実行に移すため、幕臣だけでなく儒学者や名主などからも有能な人材を集めた。東海道川崎宿の名主で『民間省要』を著した A もその一人である。吉宗は「米将軍」、「米公方」とも呼ばれたように、米に関わる政策に力を入れた。飯沼新田、紫雲寺湯新田、武蔵野新田、見沼代用水新田といった新田開発が実施され、耕地面積の拡大に努め、徴税法もこれまでの検見法から A に切り替えて年貢率の引き上げと増徴を図った。その結果、幕府領の石高は上がり、さらなる財政安定化のために米価の平準化を目指して イ 米市場を公認した。しかし、米価は安定せず、さらに飢饉の発生や重い税負担などにより ① 都市や地方では打ちこわしや一揆が起きた。

法制度では公事方御定書を定めて合理的な司法判断を進めた。また『ウ』も編纂され、1615(元和元)年からの法令が編集され整理された。なお、公事方御定書の編纂に携わった大岡忠相は医療施設 B の設立にも尽力した。

(2) 江戸時代は、参勤交代制度の導入に伴い、陸上交通が発達した。東海道、中山道、甲州道中、日光道中、奥州道中は総称して五街道と呼ばれ、人々の往来のみならず物流の道路として主要幹線となった。道中には宿が設けられた。例えば、東海道には江戸から京都の間に E の宿を設け、宿場には人馬を用意した。歌川広重はこの E 宿の風景・風俗を描き、彼の代表作となった。

街道には約一里ごとに榎・松が植えられる一里塚が設けられ、道中通行の路程標とした。また、50か所以上、関所を設け、通行手形である関所手形を提示させた。なかでも、小田原藩の管轄にあった オ では、俗に言う「入鉄砲に出女」を厳しく取り締まった。荷物の発送には ② 飛脚が活躍した。大規模な河川の通行には、大井川では渡渉で、天竜川では渡船で行われ、往来の難所のうちに数えられた。主要幹線を補うための街道として、伊勢街道、北国街道、中国街道、長崎街道、山陰道が整備された。

海上・河川ルートの整備・開拓に取り組んだのは C である。C は、東廻りと西廻りの海運ルートを整備した。東廻りルートは東北から江戸に向かい、西廻りルートは出羽酒田から下関を経由して大坂に向かうルートである。さらに河川交通では カ が、鴨川、富士川、高瀬川等を整備した。また C も大坂の安治川の開削にも尽力した。これらの海上・河川ルートの整備・開拓は、水上交通・流通の利便性を大幅に向上させるものとなった。

問1 空欄 **ア** ～ **カ** に入るもっとも適切な語句を、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- ア (a) 大蔵永常 (b) 荻生徂徠 (c) 田中丘隅 (d) 室鳩巢
イ (a) 天満 (b) 日本橋 (c) 神田 (d) 堂島
ウ (a) 御触書寛保集成 (b) 御触書寛永集成
(c) 御触書寛政集成 (d) 御触書寛文集成
エ (a) 21 (b) 45 (c) 53 (d) 67
オ (a) 箱根関 (b) 鈴鹿関 (c) 碓氷関 (d) 新居関
カ (a) 茶屋四郎次郎 (b) 角倉了以 (c) 末吉孫左衛門 (d) 末次平蔵

問2 下線部①について、吉宗が将軍在職中に起こった一揆はどれか。もっとも適切なものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 信濃松本藩では年貢減免を要求して224ヵ村が結集したが、一揆を導いた者たちは磔刑に処された。
(b) 下総佐倉藩では領主の苛政を直接将軍へ直訴し、年貢減免は認められたが名主は処刑された。
(c) 上野沼田藩では百姓らが苛酷な年貢や夫役に対して幕府に越訴し、領主は改易されたが首謀者も磔刑に処された。
(d) 陸奥磐城平藩では領主が財政難を打開するため課税を強化した結果、一揆が起き、後に領主は転封された。

問3 下線部②「飛脚」に関連して、江戸幕府公用の飛脚に当てはまるものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 大名飛脚 (b) 町飛脚 (c) 継飛脚 (d) 三度飛脚

Ⅲ 次の文章を読んで、空欄 A ～ C に適当な語句を漢字で入れ、下の問いに答えよ。(25点)

対外事情が政治思想の傾向に影響を与えることがある。江戸時代中期において、天皇を尊ぶ尊王論は、朱子学と結びつき征夷大將軍による統治の正統性を裏付けるものとしても普及した。のちに尊王論は、江戸時代後期の 18世紀末から19世紀前半にかけての外国勢力接近による対外的危機から生じた攘夷論(排外運動)と結びつき、尊王攘夷論となった。

1850年代になると、幕府の外交政策をめぐる混乱から朝廷の威信が増す一方で、幕府の権威が低下した。そのため、1860年代に入ると、幕府は朝廷の威信を利用して幕府の権威を高める公武合体を画策した。こうした幕府の政略は尊王攘夷派(尊攘派)から批判され、公武合体を強行した幕府老中が尊攘派の浪士に襲撃され失脚する事件が発生した。この事件を A という。その後、なおも攘夷を進めようと対外勢力と対峙した尊攘派は、薩英戦争や下関戦争を通じて外国勢力の排除がもはや不可能であることを悟り、攘夷論を転換して外国勢力と関係を築くようになった。

1880年代になると、明治政府は懸案の不平等条約改正交渉を円滑化するため、欧米の生活様式や諸制度を日本の文化に取り入れる西洋崇拜的な欧化主義を推進した。東京日比谷に建設された B は外国要人を接待するための社交場であり、貴族的欧化主義を象徴する建造物であった。こうした政府による表層的な西洋文化の模倣に反対し、日本固有の伝統や文化を尊重した国民国家を作り上げようとする主張が提唱されるようになった。三宅雪嶺は雑誌『ア』を創刊し、日本の伝統的な思想、文化および芸術の尊重を説き、国粹保存主義を唱えた。陸羯南も政府による欧化主義に反対し、新聞を創刊して国家独立、国民統一と公共の利益を重要視する国民主義を提唱した。

政府による貴族的欧化主義に対抗し、平民的欧化主義を雑誌『イ』で説いていた徳富蘇峰は、1894年の日清戦争勃発後に国家主義的な対外膨張論に転じた。その後の日清戦争勝利や列強による三国干渉は、日本の対外膨張論を刺激した。高山樗牛は雑誌『ウ』の誌面上で日本主義を唱え日本の積極的対外進出を肯定した。社会主義者やキリスト教主義者の一部はこうした流れに批判的であったが、政治思想の潮流は日本の対外膨張を支える国家主義が優勢となった。

1931(昭和6)年に関東軍が満鉄の線路を爆破し、軍事行動を起こした C を契機に国内では国家主義が高揚し、政府による厳しい取り締まりも相まって社会主義者や共産主義者の転向が相次いだ。エ は社会民衆党を離脱し、天皇の下で国民の平等を実現する社会を目指す日本国家社会党を結成した。また、日本共産党の最高幹部も獄中から転向声明を発し、天皇の下で一国社会主義の実現を提唱した。

問1 空欄 ～ に入るもっとも適切な語句を、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- ア (a) 白樺 (b) 日本 (c) 日本人 (d) 青鞥
イ (a) 日本及日本人 (b) 戦旗 (c) 万朝報 (d) 国民之友
ウ (a) 明星 (b) 太陽 (c) 改造 (d) 中央公論
エ (a) 片山潜 (b) 鈴木茂三郎 (c) 安部磯雄 (d) 赤松克麿

問2 下線部①に関する記述として、もっとも適切なものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 1792(寛政4)年にロシア使節レザノフが根室に来航し、日本人漂流民を届けるとともに通商を求めた。
(b) 1804(文化元)年にロシア使節ラクスマンが長崎に来航したが、幕府が追い返したため、のちにロシア軍艦による樺太・択捉の砲撃事件が発生した。
(c) 1808(文化5)年にアメリカ軍艦フェートン号が長崎湾に侵入し、オランダ商館員を人質に取り、薪水や食料を要求する事件が発生した。
(d) 1811(文化8)年にロシア軍艦艦長が日本の警備兵に捕縛され、箱館・松前に監禁されるという事件が発生した。

問3 下線部②の理由として、正しいものの組み合わせを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- I ペリー来航後、幕府老中首座の阿部正弘が外交交渉を朝廷に報告し、諸大名や幕臣にも意見を求めるようになったから。
II アメリカ初代総領事による通商条約締結の要求に対して、幕府老中首座の堀田正睦が、宮中の孝明天皇に聖断を仰ぎ、条約締結の勅許を得て通商条約を締結したから。

- (a) I：正 II：正 (b) I：正 II：誤
(c) I：誤 II：正 (d) I：誤 II：誤

問4 下線部③「1880年代」に関する記述として、もっとも適切なものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 政府は保安条例を公布して民権派政治家を東京から追放した。
(b) 第1回帝国議会が開催され、政府に親和的な立憲帝政党が政権与党となった。
(c) 日本最初の政党内閣として隈板内閣が誕生した。
(d) 伊藤博文が立憲政友会を率いて内閣を組織した。

問5 下線部④「三国干渉」に関する記述として、もっとも適当なものを、下の(a)~(d)から一つ選べ。

- (a) 日本政府は三国干渉をきっかけに軍備を拡張し、台湾に侵攻して台湾を日本領とした。
- (b) ロシアは、フランスとドイツを誘って、山東半島の返還を日本政府に要求した。
- (c) 日本政府は三国干渉に応じず、ロシアに宣戦布告を行ったため、日露戦争が勃発した。
- (d) 三国干渉の背景には、ロシアによる中国東北部への進出という思惑があった。

Ⅳ 次の文章を読んで、空欄 A ～ C に適当な語句を漢字で入れ、下の問いに答えよ。(25点)

日本列島はプレート境界上に位置し、活発な造山運動により、起伏に富んだ地形を有している。山は人々に水や食料といった恵みをもたらす存在である一方、人を寄せない険しい山岳、噴火による被害をもたらす火山、祖先の霊が集う霊山など多様な顔を見せる。ここでは山と人々との関係を信仰、災害、防衛施設の観点からみていく。

古来、日本においては土着の山岳信仰が存在しており、6世紀には国外から伝来した仏教と在来の祖先信仰との合流が起きた。7～8世紀に成立した修験道は、土着の山岳信仰と道教・儒教・仏教などが組み合わさったものであり、山岳修行を通じた霊力や呪術の崇拝・体得が目指された。最澄が開いた^①天台宗と、A が開いた真言宗は、奈良時代の仏教とは異なり、山中を修行の場としたため、修験道の源流を形成することに貢献した。葛城山は、開祖とされるア が修行した修験道発祥の地とされ、平安時代には藤原氏など貴族の参詣が盛んにおこなわれた。月山・⁽ⁱ⁾羽黒山は、古来の山岳信仰拠点であり、中世には畿内からの修験道の影響が加わった。近世になると修験道法度により修験者は廻国を禁止され、各地で組織化が進み、民衆に広く受容されることとなった。また、修験道に限らず、山は信仰の対象となった。B は霊山として古くから信仰の対象となり、江戸時代には B を祀る講が栄えた。

次に災害との関係を見ていこう。火山の大噴火は社会に大きなインパクトを与え、人々に恐れられた。たとえば、1707(宝永4)年に B が大噴火した際は、火山灰と群発地震が江戸を襲い、飢饉が発生した。江戸幕府の財政は悪化の一途をたどり、華やかな元禄文化の終焉と、イ による緊縮財政を導く一因となった。1783(天明3)年には⁽ⁱⁱ⁾浅間山が大噴火し、多くの人々が犠牲になった。当時の老中だったウ が実施していた利根川下流の干拓事業は中断されたほか、その後に続発した災害も合わせて民衆の生活が圧迫され、幕府への不満が高まった。その後、1792(寛政4)年5月21日には肥前国のエ が噴火し、多大な犠牲者が出たほか、地震や山崩れの発生により「島原大変肥後迷惑」と呼ばれる事態となった。

山には防衛拠点や施設が設けられた。山頂や山腹に築かれた山城は、見晴らしがよく攻めにくい軍事要塞としての性質が色濃いが、支配者が山の神や霊力を後ろ盾に権威を誇示する意図もあったという。古代の山城は国外からの侵入者に備える要塞として建設された。このうち、大野城・基肄城などの山城は、663年に倭軍が白村江の戦いで大敗したのち、オ からの亡命者の指揮の下で築城されたとされる。その後、南北朝期以降には武士の政治・軍事的拠点として広く建設されるようになり、戦国時代には山頂に建造され、支配者らが自ら居城とする山城が現れた。例えば、織田信長は1567(永禄10)年からおよそ10年間にわたって⁽ⁱⁱⁱ⁾金華山の山頂にあるカ を居城とし、「天下布武」の拠点とした。また、吉田郡山城を居城にした C は、

大内氏の重臣陶晴賢を討ち、尼子氏を滅ぼすなどして、中国地方の大半を支配下においた。

問1 空欄 ～ に入るもっとも適切な語句を、下の(a)～(d)から選べ。

- | | | | | |
|---|----------|----------|----------|----------|
| ア | (a) 役小角 | (b) 道鏡 | (c) 一遍 | (d) 一休宗純 |
| イ | (a) 徳川綱吉 | (b) 新井白石 | (c) 徳川吉宗 | (d) 水野忠邦 |
| ウ | (a) 柳沢吉保 | (b) 田沼意次 | (c) 松平定信 | (d) 酒井忠清 |
| エ | (a) 雲仙岳 | (b) 阿蘇山 | (c) 磐梯山 | (d) 駒ヶ岳 |
| オ | (a) 高句麗 | (b) 新羅 | (c) 百済 | (d) 高麗 |
| カ | (a) 岐阜城 | (b) 竹田城 | (c) 安土城 | (d) 清洲城 |

問2 下線部①「天台宗」に関する記述として、正しいものの組み合わせを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

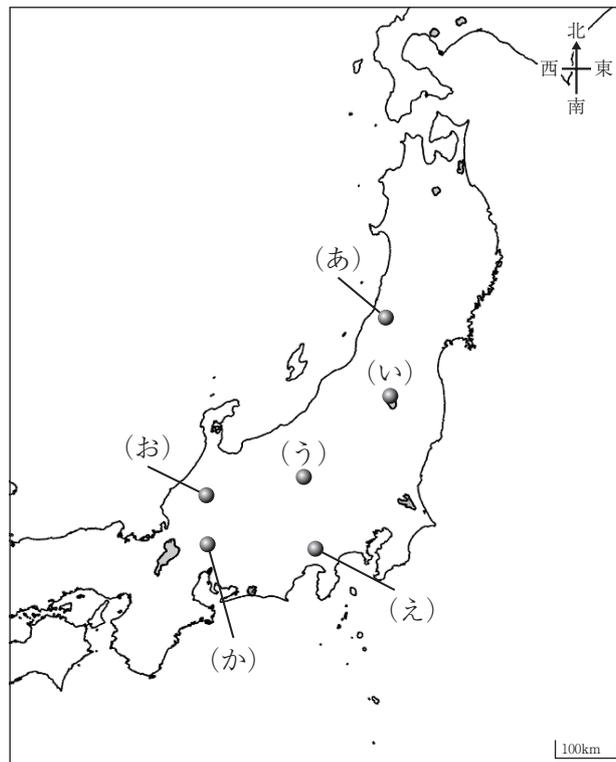
I 最澄は804年に唐に渡り、天台の教えを受けて帰国した。

II 最澄の後継者である円仁・円珍が天台宗に密教を本格的に導入した。

- | | |
|------------------|------------------|
| (a) I : 正 II : 正 | (b) I : 正 II : 誤 |
| (c) I : 誤 II : 正 | (d) I : 誤 II : 誤 |

問3 文中(i)～(iii)の山地の所在地を地図中に示すものとして、もっとも適当な組み合わせを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) (i) — あ (ii) — え (iii) — お
- (b) (i) — あ (ii) — う (iii) — か
- (c) (i) — い (ii) — え (iii) — か
- (d) (i) — い (ii) — う (iii) — お



地理院地図をもとに作製